Creative Enzymes®

フェニルブタゾン

Cat. No. COEC-069

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	フェニルブタゾンは、抗炎症および抗□殖剤としての研究□象となっている化合物です。いくつかの研究では、フェニルブタゾンが抗炎症剤としての役割やプロスタグランジン合成の媒介に関与していることが調□されています。フェニルブタゾンは、特に大腸癌の研究において抗□殖効果に関する研究でも注目される可能性があります。NSAIDsの抗□殖能力を調□する人間の大腸癌細胞株を用いた研究では、フェニルブタゾンは他のNSAIDsと比較して中程度の抗□殖力を持つことが示されました。フェニルブタゾンは、Cox（シクロオキシゲナーゼ）の阻害剤であり、Coxによる過酸化の基質でもあります。
用途	Coxの阻害剤

製品情報

形態	固体
***CAS*登□番号**	50-33-9
分子式	C19H20N2O2
分子量	308.38
純度	≥99%
融点	106-108° C (リット)
沸点	~424.9° C at 760 mmHg (予測)
溶解度	水に可溶（25°Cで1 mg/ml）、エタノール（25°Cで62 mg/ml）、メタノール、DMSO（25°Cで62 mg/ml）、およびDMF（25 mg/ml）。
屈折率	1.86（予測値）
密度	2.02 g/cm3（予測値）（トートマー）